

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、看取り支援の経験も少ないため職員は十分な理解はできていないと思われる。	・重度化及び看取りに関する指針の内容を、職員間で共有できるように努め、尊厳に十分配慮した終末期の介護を行えるようにしていく。	・指針は会議において、全職員に周知できるよう努めていく。 ・看取りについての外部研修に参加する。 ・施設内研修で看取りについて学ぶ機会を設ける。	12ヶ月
2	36	言葉遣いが不適切であったり、馴れ合いの声掛けになってしまうことがある。	・接遇の改善し、尊厳を重視した声掛けができるようになる。	・接遇について勉強会または内部研修の実施 ・セルフ接遇チェックシートの実施 ・お互い注意し合い、日々の業務の中で一人一人が意識を持ち、接遇力を高めるために考えて行動する環境づくりを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。